

宿泊者情報					
氏名 姓			名		
ローマ字 姓			名		
国籍		性別 ○をつける	男・女	生年月日	
現住所			メールアドレス	@	
			電話番号		
宿泊					
<input type="checkbox"/> フラットシェア ( <input type="checkbox"/> シングル <input type="checkbox"/> ツイン又はトリプル ) <input type="checkbox"/> フラットを1人で占有 (1~2名用) <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> レジデンス (キッチン付長期滞在型ホテル) ( <input type="checkbox"/> シングル <input type="checkbox"/> ツイン ) <input type="checkbox"/> その他					
宿泊期間	チェックイン	年	月	日	チェックアウト
					年
					月
					日
持病・アレルギー・喘息・食事など宿泊につき配慮が必要な場合はご記載下さい。					
ペットと一緒に住むことは出来ますか。		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		空港送迎	<input type="checkbox"/> 空港から宿泊先まで <input type="checkbox"/> 宿泊先から空港まで <input type="checkbox"/> 必要ない
宿泊申込み条件					
1. 宿泊施設へのチェックイン日は日曜日、チェックアウト日は土曜日です。その他の曜日のチェックインとチェックアウトは追加料金がかかります。 2. 入居希望の締め切りは、コース開始の 30 日前です。コース申し込みと同時に住居申請をすることをお勧めします。 3. 学生がイタリアに到着した後で、割り当てられたアパートを解約、変更または退去すると決定した場合、いかなる理由でも返金は行われません。 4. 宿泊先住所は、チェックイン登録日の 7 日前に提示されます (宿泊施設の住所は変更になる場合があります。最新情報をご確認ください)。 5. 予約をキャンセルするには、申請者は登録されたチェックイン日の少なくとも 90 日前に学校に通知する必要があります。返金金額は、支払った手数料の 70%になります (22%の税金と銀行手数料を差し引いた後の金額)。 6. 学校が提供する共同アパートはフィレンツェにあり、市中心部までバス / 自転車で約 20~30 分の場所になります。各アパートメントは、共有キッチンと共有バスルーム付きの 2 つまたは 3 つのベッドルームなどで構成されています。学生はどの部屋を割り当てられるか選択できません。 7. 学校が正当であると考えられる場合を除いて、学生は個人的な好みに応じてルームメイトまたはフラットメイトを選ぶことはできません。 8. 学生がシングルルーム (追加料金で利用可能) をリクエストした場合、1 つのベッドを備えた個別の部屋が提供されますが、その場合でも他のフラットメイトとキッチンとバスルームを共有します。 9. すべての居住者は、部屋、キッチン、バスルームを掃除しなければなりません。石鹸、洗剤、トイレトペーパーなどの日用品は、居住者が購入する必要があります。キッチンには調理器具が付いています。フェイスタオルやハンドタオルはありません。ベッドシーツは定期的に交換されます。 10. 一部のアパートのみが WIFI 接続を備えていますが、利用が可能かどうかとその費用については各アパートによって異なり、学生がアパートを選択することはできません。緊急時、または家主との明確な合意がある場合を除いて、アパートの電話を使用してはなりません。 11. エアコン (冷却用) はフィレンツェでは一般的ではありません。エアコン付きの宿泊施設をご希望の場合は、お問い合わせください。 12. 冬季の暖房については、イタリアの省エネ法により、11 月から 3 月まで 1 日 8 時間の暖房が可能です。ほとんどの建物にはセントラルヒーティングシステムがあります。暖房システムの中央制御を許可なく変更した場合、保証人に法的な影響が及ぶ可能性があります。 13. 学生は、宿泊施設の鍵を大切に保管する必要があります。鍵を紛失した場合は、建物のドアロック全体を交換する必要があり、学校はその費用を負担しません。家主はその費用を学生の支払い義務とする権利を留保します。 14. 寝室の中には鍵がないものや、鍵があったとしても、ほとんどの場合、内側からしか開まりません。大切な持ち物は鍵のかかったスーツケースに入れて保管してください。 15. 部屋を予約した学生のみがアパートに入ることができます。友人や親戚を招待して一緒に食事をしたり、パーティーを開いたりすることは許可されていません。違反した場合は、隣人は警察に通報することができ、家主は発生した損害について当事者である責任者に請求することができます。 16. イタリアのテロ対策法によると、家主は自分の所有地で集まりのホスト役となる人すべてを地元の警察に通知する必要があります。それを怠った場合、州法により厳しく罰せられます。したがって、家主の事前の許可なしに、学生が友人や親戚を招待することは許可されていません。 17. 深夜以降に大きな音を立てることは法律で禁止されています。隣人から報告され、罰金が科せられる場合があります。また、家主はそのことを理由に宿泊施設への滞在継続を拒否することがあります。 18. 共有アパートに滞在する学生は、宿泊規則に従わなければなりません。これらの規則に違反すると、宿泊施設から追放される理由となる場合があります。そのような場合、学校はすでに支払った家賃を補償する責任を負いません。 19. ルームメイトまたはフラットメイト間の不一致、意見の相違を仲裁することは、学校の責任ではありません。ただし、家主との間に発生した問題は学校の事務所で解決する必要があります。					
保証デポジット (必須)		<input type="checkbox"/> VISA <input type="checkbox"/> Master Card <input type="checkbox"/> American Express <input type="checkbox"/> JCB Card			
No.	-	-	-	Security Code	Expiration Date /
Card Holder's Name			Card Holder's Signature		
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>以上の規約を読み、理解し、それに同意します。</p> <p>Signature (署名) _____ Date (日付) _____ / _____ / _____</p> </div>					